

令和6年度当初予算について

1 概要

令和6年度の当初予算は、伊木市政2期目の集大成の予算編成となることから、昨今の社会経済情勢を踏まえた諸課題にしっかり対応しつつも、本市の将来像である「住んで楽しいまち よなご」の具現化に向けたこれまでの取組の成果が実感できるよう、「まちづくりビジョン」に掲げる重点施策の一層の推進を図ることとしている。引き続き、歩いて楽しいまちづくり、こども・子育て政策、フレイル対策等の諸施策においては、本市の独自色を出しながら取組をさらに加速させていくほか、地域活性化策としてキャッシュレス決済を積極的に導入し、新たな施策を展開するなど、効果的な市民サービスを提供すべく、このたびの予算編成を行ったところである。

さらには、国において物価高騰対策や国土強靱化対策等の補正予算が追加されたことから、本市においてもこの国の動きに呼応しながら令和5年度の12月及び3月補正予算に必要な経費を盛り込み、令和6年度当初予算と一体的な16か月予算として、様々な課題に迅速に対応することとしている。

なお、令和6年度の一般会計の予算総額は813億2,000万円で、前年度当初予算額と比較すると、57億6,500万円、率にして7.6%の増となり、過去最大の予算規模となった。

また、国の補正予算に関連して、前倒して実施する事業を含めると一般会計の予算総額は829億5,934万円となっている。

2 重点課題とその主な取組

まちづくりビジョンにおける重点課題として、

- ・ 「交通基盤の充実と歩いて楽しいまちづくり」
- ・ 「災害に強いまちづくりと脱炭素社会への取組の推進」
- ・ 「市民が主役の共生社会の構築」
- ・ 「教育の充実と子育てしやすいまちづくり」
- ・ 「稼げる経済圏の再構築」
- ・ 「歴史と文化に根差したまちづくり」
- ・ 「スポーツ健康まちづくり」

の7つの項目を掲げており、それぞれ項目ごとに新規事業や拡大・充実、施策の進捗を図る事業を配した。

○主要な事業

各重点課題の主な取組、事業については、資料2「令和6年度予算の概要」の23ページ以降に記載のとおり。主要事業は裏面に抜粋。

交通基盤の充実と歩いて楽しいまちづくり**対前年度比**

1 米子駅北広場ウォーカーブル推進事業	370,454千円 (+254,208千円)
2,3 まちなかウォーカーブル推進事業(米子駅・角盤町)	589,416千円 (+129,466千円)
6 郊外型巡回バス実証運行事業	14,250千円 (皆増)
7 よなご共創型交通プロジェクト	21,000千円 (皆増)

災害に強いまちづくりと脱炭素社会への取組の推進

9,10 防災倉庫整備事業・淀江保育園跡地活用事業	107,753千円 (▲4,124千円)
11 消防団装備資機材整備事業	24,413千円 (+21,157千円)

市民が主役の共生社会の構築

16 まちづくり活動推進事業	1,000千円 (皆増)
17 重層的支援体制整備事業	132,733千円 (+9,188千円)
19 基幹業務再構築事業	409,623千円 (皆増)

教育の充実と子育てしやすいまちづくり

20 出産・子育て応援交付金事業	148,730千円 (+44,435千円)
21 まんが図書館活用事業	3,000千円 (皆増)
22 東保育園整備事業	899,287千円 (+725,597千円)
23 西・ねむの木保育園整備事業	34,162千円 (+11,412千円)
24 崎津・小鳩保育園整備事業	21,235千円 (皆増)
25 5歳児健康診査事業	5,237千円 (+1,044千円)
28 教育支援センター「ぷらっとホーム」運営事業	21,552千円 (+8,416千円)
29 教育支援センター整備事業	40,300千円 (皆増)
30 多様な学び推進事業	24,814千円 (+9,154千円)
31 英語指導助手配置事業	37,422千円 (+5,346千円)
34 部活動の地域移行推進事業	17,020千円 (+9,423千円)
36 義務教育学校整備事業	163,557千円 (+8,798千円)

稼げる経済圏の再構築

39 皆生温泉海岸遊歩道滞留拠点化事業	47,944千円 (皆増)
42 ウォーカーブルエリア観光案内看板設置事業	5,000千円 (皆増)

歴史と文化に根差したまちづくり

52 米子城跡保存整備事業	160,877千円 (+40,877千円)
55 尾高城跡保存整備事業	16,838千円 (皆増)
56 淀江にぎわい創造事業	12,931千円 (皆増)

スポーツ健康まちづくり

58 新体育館整備事業	623,387千円 (+613,445千円)
59 どらドラパーク米子市民球場整備事業	1,190,000千円 (+1,089,376千円)
61 ねんりんピック推進事業	61,879千円 (+54,144千円)

物価高騰対策

64 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業	559,542千円 (皆増)
65 定額減税及び定額減税補足給付金事業	1,380,420千円 (皆増)